



本丸だより

令和6年度 第3号 令和6年6月28日(金)

新発田市立本丸中学校

新発田市緑町2-7-22

TEL 0254-22-2525

FAX 0254-22-0342

<https://honmaru.shibata.ed.jp/>



下越地区大会を終えて

～ 勝利を目指すことの意味 ～



下越大会激励会「応援委員会と全校生徒でエール」

生徒たちにとって一生の思い出に残る熱い夏の闘いが始まっています。三日間にわたって行われた下越地区大会では、それぞれの部活動が目標に向けて全力を出してくれました。勝負事ですから笑顔と涙はあります。しかし、それを越えて一生懸命にやってこそ得られる貴重な体験がそこに生まれるのです。生徒たちを支えてくださった保護者・地域の皆様に感謝申し上げます。

下越大会激励会「校長激励」より

みなさんはこれまで数々の困難を乗り越え、自分の弱さに負けず、日々の部活動を続けてきました。熱い夏の闘いに向けて、集中力が増していることでしょう。

「選手みんな 燃えているか！ やる気に満ち溢れているか！ 気合はいつているか！」存分に力を発揮して、勝利を目指して、頑張ってもらいたいと思います。

試合だけではなく、ともに部活動を行う中で、そのスポーツを好きになり、上達することの難しさを知り、勝つことの大変さを知り、勝ち負けを超えて感動し、共に闘う仲間へ感謝する気持ちが生まれてくるのです。コンクールなどを目指して作品を仕上げている文化部も同じです。負けていい試合なんてない。常に勝利を目指し、一生懸命やってこそ、この感動や経験を味わうことができるはず。試合をあきらめて薄笑いを浮かべて負け、言い訳をする選手は大嫌いです。どんなにかっこ悪くても、泥臭くとも食らいついて勝負をあきらめない。最後まで全力で戦う。そういう選手が大好きです。

私には気になっている生徒が何人かいます。それは、ケガをして試合になかなか出られなくて、辛い思いをしながらもチームの手伝いを毎日している選手。きっと、仲間がその気持ちにこたえて、次のステージへ連れて行ってくれるはず。ケガを克服し復帰するのに、好きだ！ やりたい！ という気持ちが一番です。これからの活躍を期待しています。

さあ、いよいよ始まります。ワクワクするねえ！ 緊張もするでしょう。あの卓球の石川佳純選手は、緊張した時は「私の一番の応援団は私だ！」と考え、ウンウンとうなずくのだそうです。みなさんは本丸中学校の代表生徒です。本丸魂を胸に、その緊張とドキドキ、ワクワク感を楽しみにして、自信をもって行きましょう！



激励の気持ちを込めて演奏する吹奏楽部

梅雨の季節に入り暑さも一層厳しくなってきました。生徒たちは部活動の大会シーズンでも、1年頃の学習を頑張っています。1年生の新発田城清掃活動、2年生の命の授業、3年生の高校説明会などの総合的な学習も進み、これからの生き方について学んでいます。ご家庭でも話題にしたいと思えます。心と身体を鍛える夏、ご支援をよろしくお願いいたします。

文責 校長 丸田磨里